

# 日本海員組合發 會式席上挨拶

組合長 檜崎猪太郎

閣下竝に諸君本日本組合の發會式を擧ぐるに當りまして雨天にも拘らず特に貴重の時間を御割き下さいまして斯も多數の御光臨を辱ふしましたことは實に本組合の門出に一段の光彩を添へる次第であります、殊に平素社會から殆んど忘れられて居る様に思つて居りました、私共海員に於きましては茲に始めて一大光明の舞臺に上つた心地致しまして衷心より嬉しく深く感謝する處であります、本組合は時代の推移と我海運の立場に鑑みまして先刻朗讀致しました趣旨綱領及び規約の通り我海運の原動力を以て自ら任して居る私共海員の使命が如何に重く且大なるかを感じますと同時に此使命を果たす爲めには從來の如く何等の意義も無く個々別々に其日暮しに働いて居るばかりでは何等の効果もないのである故に此際斷然舊習慣を棄て、新に強固なる團體を組織し之に依りて節制ある訓練を積み能

私共過去の生涯に於きましては種々様々の経験を有つて居ります、平素私共の常と致しまして頗る單調の生涯に馴れて居ります、其上に至つて淺慮であります結果或は何氣なく行つた事が或は友を誤り又自らを誤り或は人の爲めに犠牲になつて行つた事が反對に人の迷惑となり或は自ら善良のこと、思つて行つたことが事實上甚不良又は不正の結果を生んだこともあつたのであります、隨て是等の事實を視たり又は其風評を耳にせられたる人々は之を推して本組合將來を危険視せられるのでは無いかと思ふのであります、然るに幸に私共は今日までの幾多の過去の経験に依りまして因果應報の結果を能く判斷することを得たのであります、隨て今日の私共は決して昔日の私共ではありません、全く眞面目なる新人となりまして誠心誠意本組合の事業に貢獻する覺悟であります、此の點に就きましては特に御列席の來賓各位及び組合員の御面前に於て嚴に天地神明に誓を立てます、而して將來私共が此の誠意の努力を盡して尙且及ばざる處がありましたならば其の時には單に照天の神の力強き導きあらんことを祈ります、斯くて私共は神の加護の下に本組合が幾久しく有

率の増進を計り能く其の本分を盡しつゝ、私共海員の地位の向上と生活の安定を期し而して安心して其の職に就き渾身の努力を我が海運に捧ぐることの出来る様に私共の前途を開拓しなければならぬと謂ふことを自覺致しました結果本日茲に成立の御披露を申上げる次第であります、要するに海員共同の福利は海員共同の力に依りて之を擁護増進し又海員共同の福利は延て國家社會の福利と共鳴させたいと謂ふことに歸するものであります、是が即ち本組合の主張する處であります、最近私の手許へ種々なる方法を以て本組合の現在及び將來に關し種々親切なる注意を寄せられて居るのであります、之は何れも本組合の成立は大に歡迎する處であるが其の統率に就ては随分困難であらふと謂ふのが一番多數であります、唯其の内に本組合の成立を以て多少危険視せらるゝ虞があること謂ふ一節を含んで居るを見ました甚だ遺憾に堪へないのであります、是は畢竟現在本組合の事業に携つて居る私共役員の間々が其過去の經歷に於て多少缺けたる處がありました爲こんな心配をせらるゝのであらうと察するのであります、或は一應尤もと思はるゝ點が無いでもありません、夫れは

利に其目的の上に屹然ならんことを且祈り且願ふ次第であります、諸君私共には既に斯くの如き固き決心と覺悟を有つて居るのであります、故に御列席の來賓各位及び組合員一同に於かせられましても何卒此の誠意ある私共の決心と覺悟に御共鳴下さいまして本組合をして將來國家的海運の中堅團體として意義ある活動をなさしめ而して海員の地位及生活を安定ならしむることに付き特別の御協力あらんことを切望致します、當組合の成立を以て多少にても危険視せらるゝが如き事がありましては却て本組合の將來を危険に導く虞あることを心配するのであります、序ながら申添へて置きたいと思ひます。

之を以て發會式の御挨拶に代へたいと存じます重ねて茲に本日御光臨の御厚意に對し謹んで御禮申上げます

## 發會式祝電

- 一、内務大臣床次竹二郎
- 二、鐵道大臣元田 肇
- 三、逓信省管船局長若宮貞夫
- 四、兵庫縣知事有吉忠一
- 五、服部一三
- 六、逓信次官秦豊助
- 七、協調會理事
- 八、郵船會社海務部長安田樞
- 九、富山商船學役長
- 十、郵船會社副參事武田良太郎
- 十一、矢